

北に一星あり

—小樽商科大学の発展をめざして—

第 三 集

1997年 3 月

目 次

第 1 章	概 要	1
第 2 章	教官人事及び研究・教育の現状分析と課題	2
	I 教官の採用基準と手続	2
	II 教官の昇任基準と手続	8
	III 教官の処分基準と手続	14
	IV 人事管理の適正化と人事服務規程の周知	15
	V 外国人及び社会人の任用と手続	15
	VI カリキュラムと専任・非常勤講師の比率	15
	VII 担当科目数のバランスについて	19
	VIII 教員の研究時間確保の工夫	31
	IX 学科・系等の基本組織と学内各施設との関連性	36
第 3 章	本学の社会的活動	40
	I 生涯教育における大学の役割	40
	II 施設・設備の開放	51
第 4 章	福利・厚生活動の現状と課題	55
	I 入学料・授業料免除制度	55
	II 奨学金制度	56

Ⅲ	学生相談の体制	57
Ⅳ	課外活動の指標	58
Ⅴ	厚生施設の現状及び課題	58
Ⅵ	学生寮について	59
Ⅶ	学生処分の基準と手続	60
Ⅷ	卒業生の進路状況の現状と課題	60
Ⅸ	身体に障害を有する者への配慮	62

第 5 章 教官の転出理由に関する調査結果 64

I	学外教官アンケート結果	64
II	学内教官アンケート結果	74
III	まとめ	74
附録 1	教官の転出理由の調査票	76
附録 2	教官の転出についてのアンケート	80